

「生物多様性かつしか戦略」

すべての“生きもの”の命のつながりのために

生物多様性とは、さまざまな生きものが、それぞれの特徴をいかし、かかわりあって生きていることです。葛飾区には水元公園や荒川、江戸川の河川敷など自然が残っている場所があります。これらの都市の自然は、原生の自然ではありませんが、都市における身近な自然として大切な場所であり、さまざまな生きものがくらししています。これらの自然や下町ならではの人のつながりなどの強みをいかしながら、区民・地域団体・事業者・葛飾区が連携・協働して、生物多様性を守り、次世代にもすべての“生きもの”の命をつないでいこうとしています。



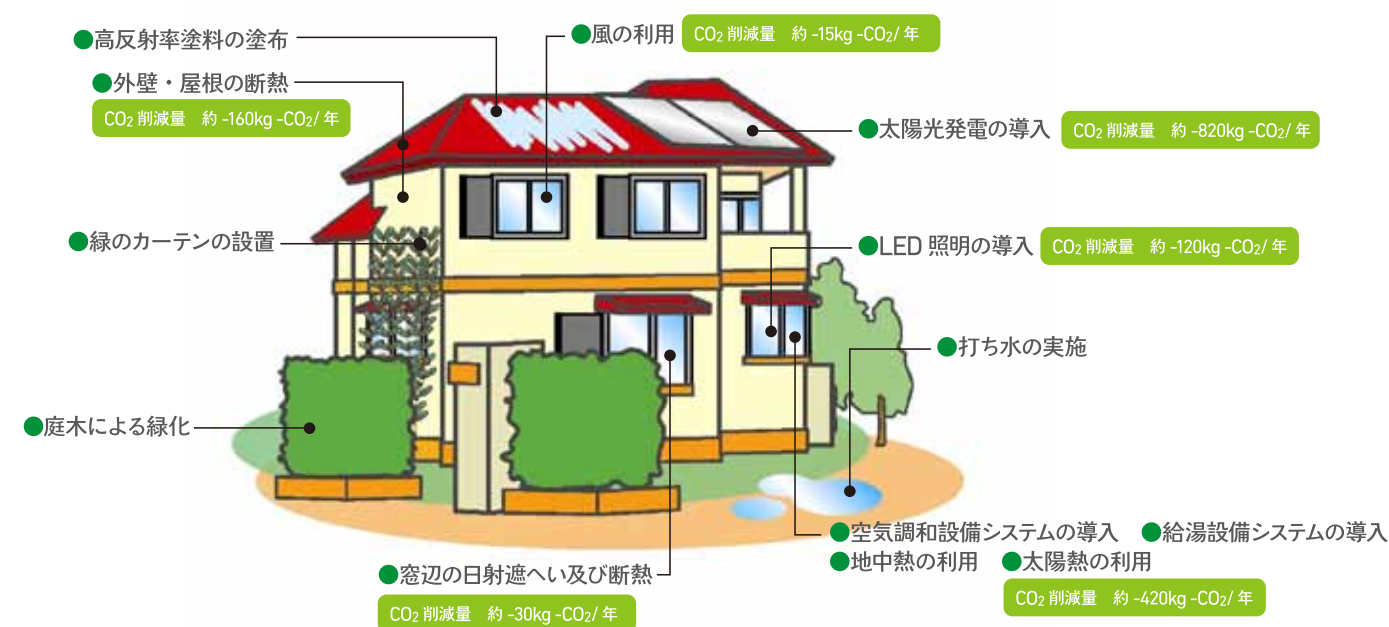
オオヨシキリ



ニホンアカガエル



建てるときから省エネ 「葛飾区民間建築物環境配慮 ガイドライン」



葛飾区全体の省エネ化を進め、CO₂排出量を減らすため、建物を建てる時に注意してほしいことをまとめた「葛飾区民間建築物環境配慮ガイドライン」をつくりました。

みんなで取り組む 「かつしかルール」

「かつしかルール」とは葛飾のごみの量を減らし、資源を良質なりサイクルにつなげるため、みんなで取り組んでいくルールのことです。平成24年度のテーマは、「燃やすごみ」に多く含まれている、リサイクル可能な「雑紙」の資源化です。毎年、①簡単にできること、②多くの人に取り組めること、③誇りを持ってごみの減量やリサイクルのために行動できること、の3つの条件でテーマを決めています。身近なことからコツコツと、ごみの減量に取り組みます。

